

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 33 年 3 月 31
3. 業務の範囲	(1) 脇之島公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 脇之島公民館の使用許可に関すること。 (3) 使用料の徴収に関すること。 (4) 公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	年次報告書P138(利用率) 【利用率(全体)】 18.9% 【利用率(部屋別)】 ・大ホール:32.6% ・研修室1:20.1% ・研修室2:20.6% ・和室1:15.7% ・和室2:18.2% ・料理実習室:4.6% (新型コロナウイルス対応 一律4点)	4点	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	4点
			②利用人数	5	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	年次報告書P139(利用人数) 【利用人数(全体)】 15,892人 (R1)34,311人 【利用人数(部屋別)】 ・大ホール:9,219人 ・研修室1:2,203人 ・研修室2:1,758人 ・和室1:1,165人 ・和室2:1,274人 ・料理実習室:273人 (新型コロナウイルス対応 一律4点)	4点	新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	4点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	年次報告書P140~152(市の事業の企画・運営・実施状況一覧) ①公民館まつり ・マイタウンフェスティバル(展示部門206人 ・ステージ部門108人) ②地域意識醸成事業「ほわいとカレッジ」 ・「指先運動で大脳活性化!初心者コース折紙教室」5回 54人「見て・考えて・折る!ワンランクアップコース折紙教室」5回 54人、「折紙指導者育成!中級から上級へステップアップ折紙教室」5回 44人 ③親育ち4・3・6・3たじみプラン協賛事業 公民館3館合同企画「家族の日」8回 71人 ④新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止等となった事業(年次報告書参照)	仕様書以上 13点	・少子高齢化という地域課題に向き合う事業、脇之島に求められる「学校・地域機関との連携事業」の推進に努めた。中止を余儀なくされる講座等が多くある中、「今できること」を地域団体や職員間で話し合い、安全対策を講じながら事業運営が展開された。 ①公民館まつり「マイタウンフェスティバル」は、コロナ禍での開催方法について利用団体との会議を重ね安全安心な開催に取り組まれた。発表という場が提供できたことで、利用団体の自粛疲れの払拭や今後の活動への意欲向上につながった。 ②地域団体、自治会、小学校との共催事業「ほわいとカレッジ」では、高齢者の認知症予防に向けた折り紙教室を開催。地域全体の課題に対応した企画が取り組まれた。 ・3館合同企画「家族の日」は、「家族単位の賞切」「心身のリフレッシュ」に着目したコロナ期間に求められる「安心して遊べる場」を提供。親子や三世代で楽しむ場面を引き出すことができた。	13点	
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	年次報告書P140~152(文化事業一覧) ①親育ち4・3・6・3たじみプラン協賛事業 ・「公民館ってどんなところ?」、凧作り教室など 6事業 4,954人 ②多治見市保健センター共催 ・健康サロン・筋力アップ体操床バージョン 各15回 483人 ③トータル健康サポート ・介護予防脳トレ教室&ほっとサロン、スマイルシェイプアップなど 5事業 1494人 ④団塊世代対応事業 ・男性限定蕎麦打ち体験講座など 5事業 473人 ⑤その他の文化事業 ・リモート体験講座 1回 7名 ・愛唱歌を歌おう!他 9事業 490人 ⑥わきのしまギャラリー 15展示 20,534人 ⑦VIVA! マナビバ! 1講座 10名 ⑧新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止等となった事業(年次報告書参照)	期待以上 13点	・今後の新しい事業のカたちとして、オンラインでのサークル活動を視野に入れたりリモート体験講座の実施。2部制により継続的な運動機会の確保、プレ体験や感染防止策を通した合唱講座など、様々な工夫によって安心感と活動意欲の向上に努めた。 ・活動制限が多い中、地域とのネットワーク力を生かした展開を行った。 ・小学校との共催「公民館を知らう!」公民館ってどんな所?」は、小学生が職業体験やサークル活動に参加し、働くことや公民館での活動を直接学ぶ機会を提供できた。また、自分の住む地域に興味をもつ機会にも繋げることができた。 ・男性限定「蕎麦打ち体験講座」では、公民館の利用が少ない男性を対象に開催。公民館の敷居を低く感じてもらい、今後の利用アップの期待に繋がる。 ・コロナ禍で中止の講座も少なくないが、可能な限り開催できたことは、職場内で開催すべき意味について議論を深めて取り組んだ賜物と評価できる。	13点			
2	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	年次報告書P153(①清掃) ・新型コロナウイルス対策のため75%アルコールにて施設内すべての清掃を朝夕の他2時間おきに実施。衛生管理点検月1回実施。全館清掃、病害虫駆除は年1回業者による噴霧消毒。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	10点	
		②保守・点検			年次報告書P153(②保守・点検) ・法定点検(主に業務委託)、自主点検を実施し、安全な利用を確保。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。 ・消防設備点検を実施後、誘導灯本体の交換工事を完了。冷暖房機の点検業務後に、大ホールの空調機器の配管を修理。		
		③保安・警備			年次報告書P154(③保安・警備) ・開館時間における日常的な保安警備、機械警備による施設管理を実施。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている ・職員の安全を守る為、携帯式非常通知ボタンで警備会社に通報できるようにした。		
		④小規模修繕			年次報告書P154(④小規模修繕) ・年間で15件、総額524,613円の有償修繕を実施した。	適正(普通) 2点	・感染防止策として、1階男子トイレに自動水栓を設置する工事を実施。 ・不具合を発見次第、修理を行い事故防止に努めた。		
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P155(⑤危険箇所の把握) ・公共施設点検マニュアルに基づき年2回定期点検、毎月の日常点検実施。 ・朝夕の職員巡回点検で事故未然防止を図る。 ・自然災害発生時は速やかに被害状況を把握。法定点検後に委託業者から設備の状況を把握。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。 ・日常点検チェック表(39点検項目)による点検(毎日2回)実施。 ・月次点検 * 公共施設点検マニュアルに沿って点検を実施。 ・定期点検(月2回)を夜間に勤務する職員が中心となって実施。		
		①文書管理			年次報告書P156(①文書管理) ・ファイリングシステムに基づき基準表を作成し適正に保管している。 ・書類受付及び提出処理簿を活用し全職員で管理。保管文書は最小量としている。	適正(普通) 2点	全職員が適正に文書を管理し、必要な書類が速やかに探せるように徹底している。		

施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	②環境への配慮		<p>年次報告書P156(②環境への配慮)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの情勢を把握し職員、利用者に向け感染拡大防止の対策を即、最大級に強化した。 ・優先順位にそってLEDに交換(サロン・ホール・調理室) ・利用者にエアコン適正温度の協力を呼びかけた。 ・その他、敷地内緑化、歩きタバコ禁止看板設置など 	適正(普通) 2点	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に実施されている。 ・壁面緑化、駐車場緑化を推進し、美しい景観づくりに取り組む。中学生ボランティアと力を合わせて「花でおもてなし」活動を実施した。 ・地域団体との協力により清掃作業を実施。周辺は常時ゴミ等のない環境が保たれている。 	9点		
		③バリアフリー	15	<p>①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点)</p> <p>②4項目の合計点とする。</p>	期待以上 3点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声を改善につなげ、身障者用駐車場の表示変更を行い効果を上げた。 ・高齢者にも安全で快適な環境づくりに努めている。特にエレベーターが無いため、2階へは職員が車椅子を運び介助するなどの対応を行った。 ・車椅子・手摺の点検及びメンテナンスを毎月行っている。 ・避難経路を確保して、見通しを良くして物を置かないようにしている。 ・1階の和室と料理室のバリアフリー化により、障がい者が利用できる部屋が増え、利用の増加に繋がっている。 			
		④備品管理		<p>年次報告書P157(④備品管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品台帳に基づいて適正に管理している。利用者のニーズに合わせて備品を揃えている。また備品の保管場所が分かり易い位置に置き、備品利用後は職員がチェックをしている。 ・利用団体の備品は預かり書を提出していただき責任をもって安全に保管している。 	適正(普通) 2点	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月各部屋の備品、安全点検を行い、不具合があれば速やかに修繕等の対応をしている。 ・利用団体の備品については、「備品預かり書」を提出していただき責任をもって管理している。 			
		⑤個人情報保護		<p>年次報告書P157(⑤個人情報保護)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護に関する方針に基づき実施。個人情報の取得は必要な範囲にとどめ、その目的を明確にし、本人の同意を得た上で行っている。 ・個人情報が掲載されたデータは、施錠のできるキャビネットに保管し、不要となったデータはシュレッダー処理をしている。 	適正(普通) 2点	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保管には全職員が管理徹底をしている。 ・施設内で感染者が発生した場合を想定し、同意を得て利用者の把握に取り組み、情報については適切に管理するとともに、期間が経過した情報は速やかに廃棄処理を行った。 			
		⑥事故等への対応	0	<p>事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)</p>	事故なし・対応に不備なし 0点	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な対応を行っている。 		0点	
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	<p>当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点</p>	収入÷支出=21,018,057÷21,793,204=96%	100%未満 3点	3点		
4	より良い施設運営のための取組(30点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	<p>期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点</p>	<p>年次報告書P159</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理実習室を多目的に利用できるようリニューアルした。 ・利用者の声をより良い事業運営に反映し安心安全で居心地の良い施設管理に努めた。 * コロナの影響で同好会会員数が減少したが活動を継続できる様体験講座など開催してほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ➡体験講座を開催し新規会員確保ができ解散を回避できた。 * 緊急事態宣言解除後の活動が不安 <ul style="list-style-type: none"> ➡職員による手作りの飛沫防止シートを活用し飛沫防止ができ安心して活動していただけた。 * 免疫向上につながるような運動講座を開催してほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ➡スポーツウェルネス吹き矢講座を次年度開催。 * 夜間に参加できる講座を開催して欲しい。 <ul style="list-style-type: none"> ➡次年度夜間の卓球教室を開催予定。 * 市議会議員より期間限定の意見箱の設置依頼 <ul style="list-style-type: none"> ➡地域の声を届けていただきたく目につく場所に設置。 * 地域の大学生から卒業論文「ホワイトタウンのコミュニティーの変化」の作成にあたり地域住民へのアンケートに協力してほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ➡事業参加者に回答の協力をお願いした。 	期待以上 8点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や地域のニーズを具体的な形に反映させる取組みに力を入れた。 ・調理器具の収納場所の変更、流し台に蓋板や飛沫防止シートを設置することにより多目的な利用を可能にするなど、使いやすさを重視した調理実習室のリニューアルを実施。 ・1階和室と料理室のバリアフリー化により障がいのある方が利用できる部屋が増え、希望した日時に利用できるよう努めた。 ・コロナ禍での利用についてアンケートを実施し、「十分に対策が取られている」との評価、また職員の対応についても「満足」という評価を得ており、常に利用者への心遣いと安心安全を提供してきた結果を出すことが評されている。 ・開催方法を工夫した「マイタウンフェスティバル」では、出演・出展者の満足度が高く、コロナ禍でも開催を希望していた団体から好評を得た。 ・同好会の会員減少を危惧する声(3団体)に応え、体験講座を開催。コロナによる解散を極力抑えるための取組みで、会を継続をさせることができた。 	8点	
		②苦情対応	5	<p>期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点</p> <p>※苦情なしは5点とする</p>	<p>年次報告書P160</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修室利用者がキャストのロックをかけたまま机を移動させたため倒れ、ケガはなかったものの2度も続いたため危険であることから注意を促したところ気分を害されたという事例があり。公民館側の要請の仕方にも問題があったこととお詫びしご理解いただいた。 ・トイレの利用の仕方にも問題がある方が毎日公民館トイレを利用し詰まらせてしまい、お声がけしたところ後日匿名で多治見市に苦情の手紙が届いた。➡毎日来館しているため手コミュニケーションを取りながら注意をして見ていきたい。 	適正(普通) 4点	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情に対して、迅速かつ適正に対応した。 ・駐車可能台数が14台と少なく満車になることが多いが、中央公園や臨時駐車場を案内するなど丁寧に対応している。 	4点	
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	<p>提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点)</p> <p>一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3</p>	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	<p>指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点)</p> <p>指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3</p>	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点	
		合計	##	<p>【4段階評価】</p> <p>極めて良好 100～85点</p> <p>良好 84～65点</p> <p>努力が必要 64～45点</p> <p>取消し等を検討 44点以下</p>				合計82点	
		合計					<p>全体的な評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全・快適な施設管理、特に和室、調理実習室のバリアフリー化で、利便性の向上に努めた。 ・子どもの居場所づくり(放課後)や男性に特化した講座なども実施し、利用の拡大を図っている。 ・コロナ禍においてリモートによる高齢者向けの講座を企画。さらなる展開が期待できる。 ・急速な少子高齢化が進む地域において、世代間交流事業に注力している。 ・子どもを核とした世代間の新しいつながりの形成に寄与している。 		良好